

- このたびはお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- この取扱説明書はいつでもご覧いただける場所に大切に保管してください。

施工前の注意事項

- 製品に傷が付かないよう、十分にスペースを確保してください。
- 製品に割れや欠けが生じた場合は、すぐに使用をやめてください。修理、分解、改造などは行わないでください。
- 屋内用収納製品ですので、屋外では使用しないでください。
- 火気 / 暖房機器に近づけないようにしてください。
- 取付ける壁面の下地の有無を確認し、必ず正しい方法で取付けてください。
- 固定ピンの仕様上、壁面に複数の穴があくことになりますので、この点をご了承のうえ、製品をご設置ください。
- 賃貸をお住まいでの取付けをされる方は、賃主様に了承を得てから取付けてください。
- 製品を取り付ける壁面に十分な強度があることを確認してください。
- 木材は材を切り出す場所により木目、節、濃淡などが異なるため表情や色味に個体差があります、予めご了承ください。

ラインナップ

CARRY BASKET (キャリーバスケット) 耐荷重 ワイヤータイプ-固定ピン(トマール):静止 8kg / 可動 3kg、ビス:20kg

ボックスタイプ



ワイヤータイプ S



ワイヤータイプ L



品番 CBB-01
サイズ W397×D290×H185mm (取手込)
カラー ボックス:ホワイト、取手:木目
材質 ボックス:樹脂、取手:集成材

品番 CBWS-01
サイズ W397×D290×H185mm(取手込)
カラー ボックス:シルバー、取手:木目
材質 ボックス:ステンレス、取手:集成材

品番 CBWL-01
サイズ W397×D290×H305mm(取手込)
カラー ボックス:シルバー、取手:木目
材質 ボックス:ステンレス、取手:集成材

HANG SHELF (ハングシェルフ) 耐荷重 固定ピン(トマール):10kg、ビス:20kg

ハングシェルフ S



ハングシェルフ L



品番 HSS-01
サイズ W370×D190×H174mm
W370×D180mm (棚板)
カラー フレーム:ホワイト、棚板:木目
材質 フレーム:スチール、棚板:集成材

品番 HSL-01
サイズ W370×D260×H174mm
W370×D250mm (棚板)
カラー フレーム:ホワイト、棚板:木目
材質 フレーム:スチール、棚板:集成材

CIRCLE HOOK (サークルフック)

耐荷重 固定ピン(トマール):静止 10kg / 可動 3kg、ビス:30kg

サークルフック



品番 CH-01
サイズ Φ119×D37.5mm
カラー ホワイト
材質 樹脂

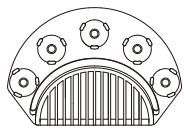
商品説明はこちら→

<https://www.styx-shop.net/view/page/pitfit>

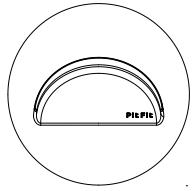


サークルフック

フックベース ×1 個



フックカバー ×1 個

固定ピン ×5 個
(トマール)

ビス (M4×30) ×3 本

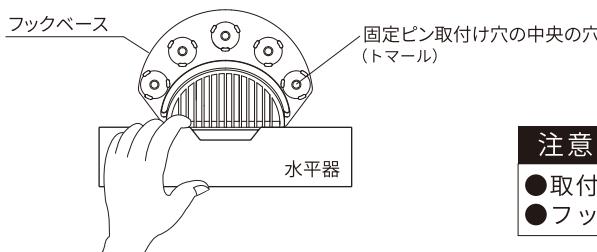


取付動画はこちら



サークルフック取付け方法

- ①取付けたい場所の壁にフックベースをあて水平器で水平を取り、フックベースの固定ピン取付け穴の中央の穴からえんぴつで取付け位置の印を付けてください。



取付けに必要な道具

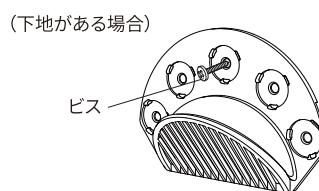
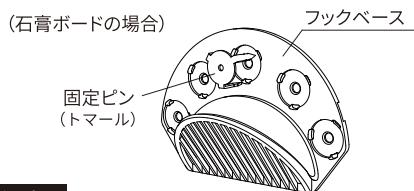
- ・水平器（アプリでも可）
- ・えんぴつなど目印を付けるもの
- ・ハンマーなど固定ピンを打ち付けるもの
- ・下地のある場所へ取付ける場合はハンマーの代わりにドライバー

注意

- 取付ける壁面の下地の有無を確認し、必ず正しい方法で取付けてください。
- フックベースは必ず水平になるように取付けてください。

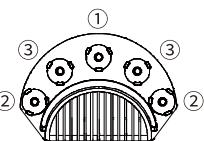
- ②フックベースを押さえながら、フックベースの固定ピン取付け穴に固定ピンを軽く押し刺して仮固定させてから、固定ピンをハンマーで5カ所打ち付けて壁にフックベースを取付けてください。

下地がある場合は固定ピン取付け穴の中央の穴から、中央と左右の3カ所ビス留めして壁にフックベースを取付けてください。



- ①上の穴→②左右両端の穴→③左右中央の穴の順に固定していくと取付けやすいです。

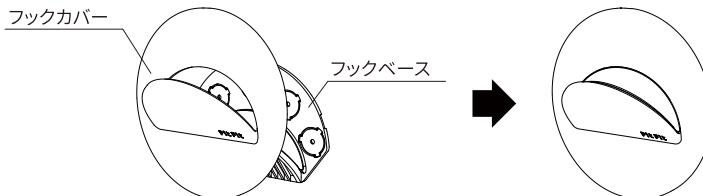
ビスで取付けする場合は①と②の計3カ所に③固定してください。



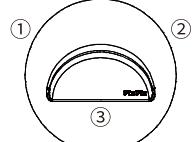
注意

- 石膏ボードの場合は固定ピン、下地がある場合はビスで取付けてください。
- 固定ピン、ビスは必ず奥まで取付けてください。
- 固定ピンを打ち付ける際に指をケガしないように気を付けてください。

- ③取付けたフックベースにフックカバーをカチッと音がなるまで押してはめ合わせてください。



左側(①)からカバーを掛けて、右側(②)をカチッと音がなるまで押します。
③の部分をカチッと音が鳴るまで押すと取付け完了です。



お手入れ方法

- はたきがけをするか、乾いたやわらかい布でカラ拭きしてください。
- ほこりがたまつときは、はたきではらった後、かたく絞った濡れぞうきんでふき取ってください。
- 水がかからないようご注意ください。水がかかった場合は放置せず、すぐにふき取ってください。
- ベンジン／アルコール／シンナー等の溶剤、塩素系／過酸化水素系／酸／アルカリ性の洗剤を使用しないでください。
- タシ／歯ブラシ／合成不織布で研磨剤を複合したもの、紙ヤスリ／スチールワールなど硬いものでこすらないでください。

使用上の注意事項

- 耐荷重以上の物は載せないでください。落下や破損の原因になりますので、荷重は急激にかけないでください。
- 製品の端に集中して物を置かないでください。
- 製品にぶら下がったり、寄りかかったり、手をついたり、強くゆすったりしないでください。
- サークルフックを必要以上に強く引っ張らないでください。
- 製品が外れてきていないか定期的に点検してください。
- 製品が外れてきた場合や製品に割れや欠けが生じた場合は、すぐに使用をやめてください。
- サークルフックに物を引掛ける際は、フックの奥までしっかりと引掛けてください。
- キャリーバスケットは奥の側面が壁に添うように引っ掛けください。また、キャリーバスケットの付け外しの際、製品が外れる恐れがありますので、製品のフックを手前に引っ張るような力が加わらないようにご注意ください。
- 地震その他の事象により製品に衝撃が加わった場合は、製品が外れていないことを確認してください。
もし、製品が外れていた場合は、再度、固定ピンを打ち付けてください。
- 固定ピンが浮いてきた場合に同じ場所に再度打ち込むと固定ピンが外れやすくなることがありますので、位置をずらして再度の打ち込みをしてください。
- 製品に対し下から持ち上げるような力を加えることはおやめください。
- 天災などの不可抗力、経年劣化、改造、間違った取付けや使用方法、壁面の下地の状況（例えば、壁面の強度不足等）により商品が落下した場合の、思わぬケガや収納物の破損に関しましては当社は責任を負いかねます。